



2020年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー
代表者名 代表取締役 社長執行役員 森 康洋
(JASDAQ・コード番号：2777)
問合せ先 取締役 執行役員管理部長 小林 要介
電 話 03 - 6439 - 1360

新型コロナウイルス感染症の影響に関するお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、罹患された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

本日時点での当社グループにおける対応状況および影響等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社グループの対応について

当社グループでは、政府の緊急事態宣言を受け、社内外への感染拡大防止と社員の安全確保を最優先とし、各種対策を実施しております。

(1) 基本的な感染予防

- ・手洗い、マスク着用、検温の徹底
- ・全社員にマスクを配布し、予防対策の徹底

(2) 通勤、勤務方法

- ・在宅勤務や時差出勤の実施による分散出社
- ・他都道府県への出張及び飲食を伴う営業行為の原則禁止
- ・店舗等の休業による出勤者数の抑制

2. 事業運営への影響について

当社グループが運営する店舗については、直営店は土曜、日曜、祝日を臨時休業とし、店舗によっては平日を予約制にするなど営業日数や曜日を制限して、いわゆる「三密」状態の発生を予防しております。また、百貨店や商業施設にて営業を行っている店舗では、施設の営業方針に従い臨時休業しております。さらに、お客様への訪問営業は自粛し、電話やメール等を使ったご連絡に留めております。これらの営業活動の自粛によって、当社グループは多大な影響を受けておりますが、政府の緊急事態宣言の解除状況や各自治体からの要請内容を踏まえて、順次営業活動を再開してまいりたいと考えております。

今後につきましては、法人においては「働き方改革」への取り組みの進展、個人においては外出の自粛が長期間にわたり要請されていることに対して、人々の不安感が増すなか、優れたデザイン性を備え

た家具やインテリアの価値の見直し等の動きがありますので、当社グループの総合力を生かしてお客様の役に立つ提案を行うことで受注につなげてまいりたいと考えております。引き続き、感染拡大の防止を徹底しつつお客様と社員の安全確保を最優先としたうえで、デジタル機器の活用も推進しながら事業活動を継続してまいります。

3. 業績への影響について

このたび、当社グループにおいて店舗の臨時休業等、営業活動を制限したことは2020年12月期の業績に対して大きな影響を及ぼしているものの、今後の営業活動のやり方次第で実現可能と判断しておりますので、2020年2月10日に公表しました業績予想を修正いたしません。しかしながら、今後、当社グループの業績に大きな影響を及ぼすことが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 財務への影響について

2020年3月末時点で、当社グループの現預金の金額は1,872百万円であり、流動比率は217.1%、自己資本比率は48.1%となっておりますので、当面の事業運営に大きな支障はございません。また、本日現在におきましても運転資金の確保等、資金繰りに問題はございません。

以 上